

有害鳥獣対策に積極的に取り組みます

とりまとめ担当課:技術支援課
内線:3091

(単位:千円)

事業名	担当課	区分	H21予算 (当初)	H22予算	事業内容
1. 有害鳥獣に関する情報の共有化			790	575	農業農村応援事業については合計に含まず
農業農村応援	農政課	継続	55,075 の内数	57,400 の内数	・テレメトリ装着による追跡調査 ・被害実態調査等 ・被害防止調査研究
鳥獣害防止	技術支援課	継続	790	575	・協議会の開催(県協議会、地域協議会) ・啓発資料作成 ・被害状況調査等
2. 有害鳥獣対策指導者の育成			559	3,984	
鳥獣害防止対策支援	技術支援課	継続	50	50	・普及指導員研修 研修派遣(つくば市)
野生鳥獣被害軽減対策	技術支援課	継続	509	234	・指導者育成研修の開催
地域被害対策専門技術者育成	技術支援課	新規	0	3,700	・地域の被害対策に精通する専門的技術者の育成(3地区)
3. 農地・森林の保全整備の推進			8,175	10,521	
耕作放棄地再生活動対策	農政課	継続	3,000	2,250	・耕作放棄地の復旧事業への支援
繁殖和牛放牧支援	畜産課	継続	875	576	・耕作放棄地を活用した繁殖和牛の放牧支援 384千円×1/2×3地区
単独森林整備 (森林獣害防止対策)	林政課	継続	2,200	1,925	・獣害防止(忌避剤散布、獣害防止柵等)
		拡充	2,100	4,090	・森林整備獣害対策 3,870千円 1ha90千円(定額)×43.0ha ・獣害対策ボランティア支援 220千円 1km20千円(定額)×11km
		新規	0	1,680	・被害木処理支援
4. 有害鳥獣による被害防止対策の推進			37,421	63,655	
特定外来生物対策	自然環境課	拡充	572	670	・アライグマ等の生息状況調査及びリーフレットの作成
小規模土地改良事業	農村整備課	拡充	30,095	50,000	・電気柵、被害防止柵等の設置に対し支援 18地区(33km)
中山間地域等直接支払	農村整備課	継続	5,345	4,796	・鳥獣害防止柵及び活動
鳥獣害に強い集落づくり支援事業	技術支援課	新規		7,528	・集落ぐるみによる鳥獣害対策の支援
耕作放棄地解消モデル獣害対策	技術支援課	新規		661	・獣害対策モデル地区の効果検証
野生鳥獣被害軽減対策	技術支援課	組替	1,409	0	・被害防止対策現地実証
5. 有害鳥獣の捕獲体制の強化			38,012	80,335	
野生鳥獣被害軽減対策	技術支援課	継続	306	284	・農業者を対象としたわな猟免許取得講習会開催
鳥獣被害防止対策農業者支援	技術支援課	新規	0	16,870	・捕獲技術研修会・わな、捕獲オリ購入費助成
漁業振興	蚕糸園芸課	継続	2,005	1,500	・カワウの生息状況調査・捕獲推進
有害鳥獣対策事業	自然環境課	拡充	35,500	59,655	・有害鳥獣の捕獲等を実施する市町村への補助・委託等 (補助金の充実 25,000千円 150,000千円)
有害鳥獣捕獲技術者育成講座	自然環境課	新規	0	1,519	・有害鳥獣捕獲の担い手の技術向上を目的とした研修会の実施
狩猟の適正化	自然環境課	継続	507	507	・狩猟免許試験予備講習会開催
6. 鳥獣害防止特措法に基づく被害防止施策の推進			0	0	国交付金事業を活用
7. 保護管理計画の推進			10,227	13,051	
生息状況調査	自然環境課	拡充	1,200	4,187	・ツキノワグマの生息状況調査
保護管理計画推進	自然環境課	継続	9,027	8,864	・ニホンジカ、ツキノワグマ、ニホンザル、ニホンカモシカ、イノシシの保護管理計画推進(生息状況調査含む)

(単位：千円)

事業名	担当課	区分	H21予算 (当初)	H22予算	事業内容
8. 試験研究の実施			11,491	14,571	
緊急ニホンザル等生息・被害状況調査	技術支援課	新規		5,000	・ニホンザル等の生息状況調査及び被害調査(5地区)
有害鳥獣対策事業	自然環境課	新規		615	・ツキノワグマ被害対策(給餌)事業
ツキノワグマの林内被害地における防除対策	林業試験場	新規		2,721	・ツキノワグマの林内被害地における防除対策
森林整備試験	林業試験場	継続	1,013	952	・ツキノワグマによる人工林剥皮被害詳細調査と防除方法の検討
自然環境保全研究	林業試験場	廃止	978	0	・堅果類の豊凶調査とツキノワグマ出没への影響
		新規	0	733	・野生動物を育む堅果類などの豊凶調査
		継続	6,800	4,550	・ツキノワグマの森林剥皮行動の研究
被害軽減技術の開発	水産試験場	廃止	1,000	0	・カワウの食性解明と被害軽減技術の開発(国)
生息個体数推定技術の解明	自然史博物館	廃止	1,700	0	・イノシシの生息個体数推定及び被害発生予測技術の開発(国)
9. 他県との連携による広域的な取組の推進			133	32	
広域連携協議会	技術支援課	新規	0	32	・近県との被害対策連携協議会設置準備
カワウ広域対策	自然環境課	廃止	133	0	・関東カワウ広域協議会負担金等
10. 野生動物対策研究センター設置			1,000	3,500	
鳥獣被害対策支援センター設置	技術支援課	新規	1,000	3,500	・センター運営費
11. 国庫事業			38,549	193,839	
補助公共造林	林政課	継続	38,549	38,549	・植栽時及び間伐と同時に進行忌避剤散布、防止策設置、防止帯巻きに対する補助
森林整備加速化・林業再生基金事業(国補)里山再生対策	林政課	継続	0	12,000	・獣害防止柵、獣害防止帯(テープ)設置
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	農村整備課	新規	0	78,000	・総合鳥獣被害防止施設(嬭恋村)
緊急雇用創出基金事業	労働政策課	継続	0	19,290	・5市町村で実施(沼田市、富岡市、みどり市、嬭恋村、六合村) ・鳥獣害対策調査、追い払い等
鳥獣被害防止総合対策交付金	技術支援課	組替	0	46,000	・12地区協議会で実施。1次募集(富岡市、吉井町、下仁田町、南牧村、甘楽町、中之条町、六合村、沼田市(利根町)、片品村、昭和村、みなかみ町)、2次募集(嬭恋村)
合計			146,357	384,063	農業農村応援事業については合計に含まず

前年当初比 262%

<参考> 21年度補正予算

事業名	担当課	区分	H21補正	事業内容
鳥獣害防止(国緊急経済対策)	技術支援課	廃止	22,300	・緊急ニホンザル等生息・被害状況調査 ・耕作放棄地解消モデル獣害対策事業
森林整備加速化・林業再生基金事業(国補)里山再生対策	林政課	継続	15,000	・獣害防止柵、獣害防止帯(テープ)設置
緊急雇用創出基金事業	労働政策課	継続	18,034	・5市町村で実施(沼田市、富岡市、みどり市、嬭恋村、六合村) ・鳥獣害対策調査、追い払い等
鳥獣害総合防止対策事業	直入	継続	23,042	・12地区協議会で実施。1次募集(富岡市、吉井町、下仁田町、南牧村、甘楽町、中之条町、六合村、沼田市(利根町)、片品村、昭和村、みなかみ町)、2次募集(嬭恋村)